

事業シート(令和6年度決算)

事業名	11100 一般管理費				予算	会計	11	観光施設事業特別会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	高山市産業振興計画、高山市過疎地域持続的発展計画、高山市観光施設事業経営戦略		
	款	1	総務費	分野別			市長公約									
	項	1	総務管理費	政策分野		5		産業・労働・プロモーション								
	目	1	一般管理費	施策分野		(5)		プロモーション・観光								
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部	観光課	内線	2209												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> スキー場の経営により冬季の観光振興を図る。 大規模な駐車場の提供による利便性の向上により山岳観光への誘客を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 乗鞍高原飛騨高山スキー場及びあかんだな駐車場の管理運営を行う。 平湯バスターミナル周辺の観光客受入れ体制等の整備を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
「観光客で市内がにぎわい、観光産業が活性化している」と感じている市民の割合	84.8%	87.7%	↗
高山市への再来訪の意向	99.7%	99.6%	98.0%
観光入込客数(年間)	407.2万人	442.2万人	-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R5			R6		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	137,886	87,331	104,255	119,658	102,714	15,383
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(駐車場使用料、リフト使用料等)	137,886	87,331	104,255	119,658	102,714	15,383
一般財源						
新規・拡充	主な事業内容					
乗鞍高原飛騨高山スキー場の管理運営	74,449	65,108	78,058	78,061	64,560	△ 548
あかんだな駐車場の管理運営	22,127	20,922	23,487	23,487	21,955	1,033
平湯バスターミナル周辺の整備	39,900	1,301	0	15,400	14,968	13,667
事務費	1,410	0	2,710	2,710	1,231	1,231

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額		97,018
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
114,545	96,918	97,018	△ 7,237	
114,545	96,918	97,018	△ 7,237	
0	0	0	0	
査定額	説明			
69,990				
24,318				
2,710				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 直営による乗鞍高原飛騨高山スキー場、あかんだな駐車場の管理運営 乗鞍高原飛騨高山スキー場第1ペアリフト搬器サーフェティバーの設置 令和5年度実績 乗鞍高原飛騨高山スキー場 7,719人 あかんだな駐車場 56,251台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> スキー場の管理運営は、冬季の観光振興や観光客誘致事業としての役割を担っているほか、隣接する乗鞍青少年交流の家利用者の重要な研修施設となっている。 大規模な駐車スペースを提供することにより、上高地への山岳観光の拠点としての役割を担っている。 アフターコロナにおける人流の回復等により、利用者数は増加している。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の現状を把握しつつ、適正な施設の管理運営を行う。 奥飛騨温泉郷活性化基本構想の推進を図る。

5.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 直営による乗鞍高原飛騨高山スキー場、あかんだな駐車場の管理運営 乗鞍高原飛騨高山スキー場第1ペアリフト通信線の更新 令和6年度実績 乗鞍高原飛騨高山スキー場 8,346人 あかんだな駐車場 60,343台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 乗鞍高原飛騨高山スキー場は、冬季における観光振興に加え、隣接する乗鞍青少年交流の家利用者の利用もあり、青少年教育のための研修施設の役割も担っている。 あかんだな駐車場は、上高地への来訪者に対して大規模な駐車スペースを提供しており、山岳観光の拠点となっている。 いずれの施設も前年度と比べて利用者数は増加しているが、乗鞍高原飛騨高山スキー場の利用者数は、平成31年度比で37%となっており、十分な回復には至っていない。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の状況を把握しつつ、引き続き適正な管理運営を行う。 奥飛騨温泉郷活性化基本構想の推進を図る。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の管理運営、施設整備に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 飛騨高山スキー場グレンデ整備工事等について予算化を見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査